

(工事検査技術基準「別表第1」(土木))

工事施工状況に係る検査留意事項

項目	関係書類	主な内容
①施工管理一般	工事請負契約書 設計図書 工事共通仕様書(特記含む)等 工事検査実施要領等 工事打合せ簿	契約書等の履行状況 施工管理全般の認識度合い  施工全般に係る創意・工夫 指示・承諾・確認事項等の処理
②施工計画 現場管理	施工計画書・施工図 承諾図・設計図書等 工事記録写真 工事打合せ簿・添付書類等 施工体制台帳(該当する場合)	工程・施工図書等の確認 指示・承諾・協議・報告・通知・確認 等の図書等との整合確認 施工方法・工法検討 現場管理状況(施工体系図確認)
③工程管理 段階確認	実施工程表(計画と実工程) 工事打合せ簿・添付書類等 社内検査記録簿	工程管理状況・進捗状況 協議簿・図面等との整合確認 社内検査の内容(項目等の確認)
④品質・出来形・性能 ・管理 ・段階確認	品質管理表(図)・規格証明書 使用資材・機(器)材承認願 検査試験成績表 出来形表・出来形図 社内検査記録簿	各種試験・性能確認検査等(項目確認) 支給・貸与資材受払い簿の確認 社内検査状況(実施項目確認等)
⑤安全管理 環境対策	契約図書 施工計画書 安全管理記録(現場・交通管理) 公安委員会等の許可書関係 警備日報、その他関係書類	安全管理・交通処理の処理状況 作業標識・安全管理施設整備状況 関係法令等の遵守状況 排ガス対策型建設機械の使用状況など 使用機械計画の確認 過積載の有無の確認
⑥現場発生品	建設副産物処理に関する書類 再生資源利用計画書(実施書) 再生資源利用促進計画書(実施書)	各種発生品の処理状況 各計画書と実施書による確認 産業廃棄物管理票(マニフェスト)による確認
⑦支給品および貸与品	支給品および貸与品に関する書類	支給・受領・使用および返納の処理状況の確認 品名、数量、品質、規格等の確認
⑧その他	「建退共」関係書類	「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」標識掲示の確認等

- ※1. 竣工検査等の各検査を実施する場合は、上記の各項目により関係書類の有無等を確認のうえ、適宜実地検査と合わせて検査を行なうこととする。  
2. 工種・工事内容により適宜必要な項目・内容を適用する。

## 工事施工状況に係る検査留意事項

### 土木（出来形）

工 種	検 査 内 容	検 査 対 象	摘 要
(1) 土工一般	1. 基準高、延長、深さ、幅、法長、に応じて法勾配	照査の場合、1工事について3箇所以上	原則測点位置
	2. 残土（塊）処分	処分地の経路図および距離、産業廃棄物の場合は運搬、処理業者に対して許可書の写し、請負者と処理業者間での受け入れ証明書。以外は処分地表示。	
	3. 盛土の締固め	各層転圧状況の確認。	
	4. その他の施工状況[床堀、床付けの不陸状況、埋戻しの搦き固め状況、盛土の余盛の程度等]		
	5. 河川掘削（浚渫を含む）断面形状	照査の場合、1工事について3箇所以上	
(2) 道路路盤工	基準高、幅、厚さ、横断勾配	照査の場合、200m以下3箇所以上。 厚さの照査は、路肩より1mの箇所です左右千鳥にする。	
(3) 舗装工	基準高、幅、厚さ、横断勾配、平坦性[延長]	照査の場合、200m以下3箇所以上。 厚さは、コアにより照査（1000m <sup>2</sup> 以下3箇所ただし路線別）する。	原則測点位置
(4) 溝渠、函渠、管渠工	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	照査の場合、同種構造物ごとに200m以下3箇所以上。	
(5) 石積工、ブロック積（張）工	基準高、天端幅、厚さ、法長、法勾配、延長	照査の場合、200m以下3箇所以上。 裏込コンクリートおよび栗石は1000m <sup>2</sup> 以下2箇所以上。	
(6) コンクリート擁壁工側溝工	基準高、幅、厚さ、高さ、延長	照査の場合、同種構造物ごとに200m以下3箇所以上。	測点位置
(7) 人孔築造工	基準高、幅（内径）、厚さ、深さ、傾き、蓋の設置状況、目地処理状況	マンホール1基ごと	
(8) その他構造物	工種に応じ、基準、高、幅、厚さ、高さ、深さ、法長、長さ等	同種構造物ごとに適宜決定する。	測点位置

土木（品質）

工 種	検査項目	検査対象	検査内容	検査方法
(1) 共 通	出来形	施工管理基準に準じて実測する。	基準高、幅、厚さ、勾配、高さ、延長等。	抜き取り、実測する。
	出来栄え	適 宜	仕上面、通り、すり付けなどの程度および全般的な外観は良好か。	イ. 主に観察により検査する ロ. 必要に応じて実測する。
	構造物等の機能	同 上	構造物または付属設備等の性能は設計図書、仕様書等と対比して適切か。	主に実際に操作して検査する。
	材 料	品質規格・品質管理基準による。	品質および寸法は、設計図書等と対比して適切か。	イ. 観察または、品質証明により検査する。 ロ. 必要に応じて実測する。
(2) 土 工	イ. 土質または岩質	出来形および材料の検査対象に準じる。	イ. 土質、岩質は設計図書等と一致しているか。	イ. 主に施工管理記録および観察により検査する。 ロ. 必要に応じて実施する。
	ロ. 支持力または密度		ロ. 支持力または密度は設計図書、仕様書と対比して適切か。	
(3) 路盤工	イ. 合成粒度 ロ. 支持力または密度	同 上	イ. 路盤材料の合成粒度は設計図書、仕様書等と対比して適切か。 ロ. 支持力または締固め密度は設計図書、仕様書と対比して適切か。	イ. 観察または、品質証明により検査する。 ロ. 必要に応じて実測する。 ハ. 試験成績書等
(4) セメント・コンクリート	コンクリートの強度	同 上	コンクリートの強度は、設計図書、仕様書と対比して適切か。	イ. 観察または、品質証明により検査する。 ロ. 必要に応じて実測する。 ハ. 試験成績書等
(5) アスファルトコンクリート工	イ. アスファルト使用量 ロ. 骨材粒度 ハ. 密 度 ニ. 打設温度	出来形および材料の検査対象に準ずる。	アスファルト使用量、骨材粒度、密度および打設温度は設計図書、仕様書等と対比して適切か。	イ. 日常管理表および伝票と既に採取されたコアおよび現地での観察、ならびに施工管理記録により検査する。 ロ. 必要に応じて実測する。

工 種	検査項目	検査対象	検査内容	検査方法
(6) 杭基礎工	イ. 支持力 ロ. 上部構造物との関係	適 宜	イ. 支持力は、設計図書、仕様書等と対比して適切か。 ロ. 基礎の位置、上部との接合等適切か。	イ. 主に施工管理記録および観察により検査する。 ロ. 必要に応じて実測する。
(7) 薬液注入工	イ. 注入材料 ロ. 注入量 ハ. 施工状況 ニ. 水質試験	適 宜	イ. 注入材料は、設計図書、施工計画書と対比して適切か。 ロ. 注入量は設計図書、施工計画書と対比して適切か。 ハ. 施工状況は設計図書、施工計画書と対比して適切か。 ニ. 水質検査は、設計図書、施工計画書と対比して適切か。	イ. 施工計画書に基づき、注入材の種別を確認する。 ロ. 自動記録計による記録表、注入日報に基づき、注入量を確認する。 なお、使用済みの容器、空体袋（工事記録写真）の確認をする。 ハ. 施工状況と工事記写真により確認する。 ニ. 水質分析試験結果および測定回数、期間を確認する。
(8) 塗装	イ. 材料検査 ロ. 素地検査 ハ. 外観検査	適 宜	イ. 塗料の規格、銘柄の良否、数量の確認。 ロ. ケレン種別の処理の良否。 ハ. 塗布回数の確認、塗装面の良否、塗膜厚さの良否。	イ. 塗料試験成績表で確認。カラー写真および購入伝票の照合。 ロ. カラー写真により判定。 ハ. カラー写真等により判定、肉眼観察、塗膜厚計により計測する。
(9) その他構造物	適 宜	適 宜	適 宜	適 宜

(工事検査技術基準「別表第2」(土木))

出来形検査基準 (1)

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
						書類	写真	段階確認	実測	
共通	一般施工	矢板工	仮設を除く	・基準高・偏心量 ・矢板長さ、延長	測定基準による	○	○	○		
		法枠・吹付 養生工		・厚さ・法長・設置 面積・間隔・幅	測定基準による	○	○			
		緑土工		・基準高・延長	測定基準による	○	○			
		標識・防護柵等付 帯施設		・高さ・延長・個数	測定基準による	○	○			
	土工	掘削工(切土工)		・基準高・法長 ・延長・幅・深さ	測定基準による	○	○			原則測点位置
		盛土工		・基準高・法長 ・延長・深さ	測定基準による	○	○			
	地盤改良	路床安定処理工 置換工サンドマッ ト工		・基準高・施工厚さ ・幅・延長・施工厚 さ・幅・延長	測定基準による 測定基準による	○	○	○		
		パイルネット工		・基準高・厚さ ・幅・延長	測定基準による	○	○	○		
		パーカッション工 締固め改良工		・位置・間隔 ・杭径・打込長さ	測定基準による	○	○	○		
		固結工	セメントミルク 攪拌等	・基準高・位置 ・間隔・杭径・深度	測定基準による	○	○	○		
	構造物全般		付帯作業を除 く主要構造物	・基準高さ ・位置	1回/1構造物			○		
		構造物基礎 均しコンクリート		・幅・厚さ ・延長	測定基準による	○	○			
	基礎工	法留基礎工	現場打、プレ キャスト	・基準高・幅・延長 ・高さ(現場打のみ)	測定基準による	○	○	○		
		既製杭工	コンクリート ・鋼管 ・H鋼杭	・基準高・根入長 ・偏心量	測定基準による	○	○	○		
		場所打杭工		・基準高・根入長 ・偏心量・杭径	測定基準による	○	○	○		
		深礎工		・基準高・根入長 ・偏心量	測定基準による	○	○	○		
		ケーソン基礎工		・基準高・偏心量 ・ケーソン形状	測定基準による	○	○	○		
		鋼管井筒基礎工		・基準高・根入長 ・偏心量	測定基準による	○	○	○		
	石・プロ ック積工	コンクリートプロ ック積み 緑化ブロック工 石積(張)工 井桁ブロック工		・基準高・法長 ・延長・厚さ(プロ ック、裏込) ・のり勾配 ・法長(地上部)	測定基準による 200m 以下3箇所 以上、裏込めコンク リートおよび栗石は 1000 m <sup>3</sup> 以下2箇所 以上	○	○	○		○
		コンクリートプロ ック張り (連節ブロック張 り) 階段工		・基準高・法長 ・延長 ・法長(地上部) ・段数(階段工のみ)	測定基準による 200m 以下3箇所 以上、裏込めコンク リートおよび栗石は 1000 m <sup>3</sup> 以下2箇所 以上	○	○	○		○

出来形検査基準 (2)

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考				
						書類	写真	段階確認	実測					
共通 (1)	擁壁工 (小型含む)	コンクリート擁壁工		・基準高・延長 ・躯体形状寸法	測定基準による	○	○	○		測点位置				
				・土留高(地上部)	200m 以下3箇所以上				○					
		プレキャスト擁壁工		・基準高・延長測定	測定基準による	○	○	○						
				・土留高(地上部)	200m 以下3箇所以上				○					
	舗装工	下層路盤工	歩道等含む	・基準高・幅・厚さ (監督職員路盤検査写真)	測定基準による 200m 以下3箇所以上、厚さは、	○	○	○		測点位置				
		アスファルト、コンクリート舗装工	歩道等含む	・幅・厚さ(コア)	コアにより照査 (1000㎡以下3箇所ただし路線別)する。	○	○	○	○					
	橋梁工	下部工	橋台・橋脚工		・基準高・延長 ・躯体形状寸法	測定基準による	○	○	○					
					・脊座幅	1箇所/1構造物				○				
		上部工	鋼橋		・橋長・桁高 ・桁長・たわみ	測定基準による	○	○						
					・橋長・桁長・桁高	1箇所/1橋				○				
			コンクリート橋		・橋長・桁長 ・たわみ	測定基準による	○	○						
					・橋長	1箇所/1橋				○				
		支承工		・据付位置	測定基準による	○	○							
		高欄工		・幅・高さ	測定基準による	○	○							
	・高さ		1箇所/1橋				○							
函渠工 管渠工 水路工 側溝等	函渠工ボックスカルバート工		・基準高・延長 ・幅・高さ	測定基準による	○	○	○							
			・幅・高さ (場所打ちの場合)										○	
	管渠工	ヒューム・PC・コルゲートパイプ・ダクタイル鋳鉄管	・基準高・延長	同種構造物ごとに 200m 以下3箇所以上	○	○								
	現場打水路工		・基準高・厚さ ・延長・幅・高さ ・暑さ・高さ							○	○			○
	暗渠工		・基準高・幅・深さ ・延長							○	○			
	側溝工	U. L、管等	・基準高・延長							○	○			
集水樹工 マンホール工		・基準高 ・躯体形状寸法	測定基準による							○	○	○		

出来形検査基準 (3)

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
						書類	写真	段階確認	実測	
共通 (2)	工場製作工	製作工		・部材精度 ・仮組立精度	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
				・全体の仮組精度	全体	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
		工場塗装工		・塗膜厚	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		コンクリート面塗装工		・塗膜厚	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
	塗装工	現場塗装工		・塗膜厚	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
	仮設工	土留・仮締切工	H杭、矢板	・基準高・根入長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		土留・仮締切工 アンカー工		・削孔長さ	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		土留・仮締切工 連節ブロック		・法長・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		地中連続壁工		・基準高・連壁の長さ・変移・壁体長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		本体へ転用する場合は、除く
	河川	法覆護岸工	多自然型護岸工 (水叩工)	巨石張り 巨石積み	・基準高・法長 ・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	
かごマット				・基準高・法長 ・厚さ・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
羽口工			じゃかご	・法長・厚さ	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
			ふとんかご かご枠	・基準高・高さ ・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
根固め工 床固め工		根固めブロック工 ブロック床版工		・基準高・幅 ・厚さ・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		沈床工 捨石工		・基準高・幅 ・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
水制工		杭出し水制工		・基準高・幅 ・方向・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
樋門・ 樋管		本体工		・基準高・高さ ・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
			・内空高	1箇所/構造物			<input type="radio"/>			
		翼壁工 水叩工		・基準高・厚さ ・高さ・幅・延長 ・厚さ・高さ	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
		1箇所/構造物				<input type="radio"/>				
水門工		水門工		・基準高・幅・厚さ ・高さ・(堰)延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
堰本体工		可動堰本体工 固定堰本体工		・厚さ・高さ	1箇所/構造物			<input type="radio"/>		
機場本体工、吐出 水槽工		本体工 燃料貯油槽工		・基準高・幅・厚さ ・高さ・延長 ・厚さ・高さ	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>		
	1箇所/構造物						<input type="radio"/>			
沈砂池工	コンクリート床版工		・基準高・幅・厚さ ・高さ・延長	測定基準による	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			
		・厚さ・高さ	1箇所/構造物				<input type="radio"/>			

出来形検査基準 (4)

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
						書類	写真	段階確認	実測	
道路	付帯作工	落石防止網工		・幅・延長	測定基準による	○	○	○		
		落石等護柵工 遮音壁工		・高さ・延長	測定基準による	○	○			
		大型標識工		・基礎形状 ・設置高さ	測定基準による	○	○			
				・設置高さ	測定基準による				○	
		組立歩道工		・基準高・幅 ・延長・基礎形状	測定基準による	○	○			
	照明工		・基礎形状	測定基準による	○	○				
	共同溝 (電線含)	躯体工	現場打ち	・基準高・延長 ・躯体形状寸法	測定基準による	○	○	○		
				・内空・幅	1箇所/1構造物				○	
		プレキャスト		・基準高・延長	測定基準による	○	○			
	公園	植栽工	高木植栽工		・樹高・幹周・枝張	測定基準による	○	○	○	
				・本数	監督職員の確認資料	○			○	必要に応じて実測
低中木植栽工				・樹高・枝張	測定基準による	○	○	○		
				・本数	監督職員の確認資料	○			○	必要に応じて実測
地被類				・かぶ数等	監督職員の確認資料	○			○	必要に応じて密度表測
生垣				・高さ・延長	測定基準による	○	○			
張芝工 吹付工			・面積	測定基準による	○	○				
客土			・面積・厚さ	測定基準による	○	○				
園路広場 整備工		路盤工 表層工		・幅・厚さ・延長	測定基準による	○	○			
遊具施設 整備工		遊具等部材組立加工		・長さ・厚さ・幅	測定基準による	○	○			
				・長さ・幅	1基/1工事				○	
管理施設 整備工		柵工		・高さ・延長	測定基準による	○	○			
			・高さ	1箇所/1構造物				○		
グラウンド ・コート 舗装	基盤工		・基準高・幅	測定基準による	○	○				
	路盤工		・基準高・幅・厚さ	測定基準による	○	○				
	表層工		・基準高・幅・厚さ ・平坦性	測定基準による	○	○				
		・厚さ	1箇所/1工事				○			

出来形検査基準 (5)

区分	工種	種別	細別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
						書類	写真	段階確認	実測	
下水	管布設工	管渠基礎工	コンクリート基礎	・基準高・幅・厚さ ・延長	測定基準による	○	○	○		
		管布設工		・基準高・中心線の偏位・勾配・延長	測定基準による 実測は勾配	○	○	○	○	
		矩形渠布設工		・基準高・幅・厚さ ・高さ・勾配・延長	測定基準による	○	○	○		
			・基準高・幅・高さ ・勾配	1箇所/1工事				○		
	地盤改良工	薬液注入工		・改良高・削孔長 ・間隔	測定基準による	○	○	○		
		高圧地盤改良工 (高圧噴射攪拌工)		・改良高・改良径 ・削孔長・間隔	測定基準による	○	○	○		
	推進工	推進工		・基準高・偏位 ・勾配・延長	測定基準による 実測は勾配	○	○	○	○	
シールド工	シールド工		・基準高・偏位 ・勾配・延長	測定基準による 実測は勾配	○	○	○	○		
マンホール設置	マンホール設置		・延長・仕上がり深	測定基準による	○	○	○			
			・幅・高さ(場所打ちの場合)	1箇所/構造物				○		
水道	支給品	支給品		・受払い簿	支給品全品	○				
	管布設工	管工		・延長・土被り	測定基準による	○	○	○		
	推進工	推進工		・基準高・偏位 ・延長・角度	測定基準による	○	○	○		
	その他	弁室等		・高さ・幅・厚さ ・長さ	測定基準による	○	○			
		逸脱防止		・箇所・個数	全数	○	○			
		防護コンクリート		・幅・高さ・長さ	測定基準による	○	○			

1. 本表に無い工種については、出来形管理基準、類似工種等を参考として実施すること。
2. 検査対象「測定基準による」とは、仕様書等出来形管理基準の測定基準によるものである。
3. 検査の方法「○」は、書類・写真・段階確認については抽出検査とする。
4. 検査の方法「書類」とは、出来形表、出来形図、試験表等の成果品書類を検査することをいう。
5. 検査の方法「写真」とは、工事写真を検査することをいう。
6. 検査の方法「段階確認」とは、監督職員による段階確認状況を打合せ簿、施工協議書、段階確認願い等で確認することをいう。
7. 検査の方法「実測」とは、現地において実測することを基本とし、交通量、水位、その他により実測等の実施が困難な場合は、上記4～7の方法によることができる。
8. 「実測」とないものについても、必要に応じ実施検査を行なうことができる。

(工事検査技術基準「別表第3」(土木))

品質検査基準 (1)

工種	細別	種別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	観測	
河川土工 砂防土工 道路土工		材料	・土の締固め試験	試験基準による	○	△			
			・土(岩)質の確認	1回/1工事		△	○		
		施工	・現場密度の測定 ・または飽和度の測定(道路のみ)	試験基準による	○	△			
			・雨水による崩壊対策 ・段切状況 ・置換えの掘削面以下の保持 ・締固め施工状況 ・構造物周辺の締固め施工状況 ・法面のクラック、損傷 ・CBR試験の実施	1回/1工事			△		
路床安定処理		材料	・法面のクラック、損傷	全体				○	
			・土の締固め試験 ・CBR試験	試験基準による	○	△			
路床安定処理		施工	・現場密度の測定	試験基準による	○	△			
表層安定処理 (表層混合処理)		施工	・現場密度の測定	試験基準による	○	△			
固結工		施工	・土の一軸圧縮試験	試験基準による	○	△			
既成杭	現場溶接	施工	・浸透探傷試験 ・放射線透過試験	試験基準による	○	△	○		
			・中掘杭の杭先端土質 ・杭頭処理状況	1回/1工事		△	○		
場所打ち杭		施工	・コンクリートの圧縮強度試験 ・放射線透過試験	試験基準による	○	△			
			・支持地盤 ・杭頭処理状況	1回/1工事		○	△		
深礎工ケーソン		施工	・支持地盤	1回/1工事		○	△		
石・ブロック積 (張)工		施工	・布設の凹凸、すきま ・裏込め、地盤との密着	全体		△		○	
セメントコンクリート		材料	・アルカリ骨材反応対策	試験基準による	○	△	○		
			・塩化物総量規制 ・スランプ試験 ・コンクリートの圧縮強度試験 ・空気量測定 ・寒中コンクリートの打設温度	試験基準による	○	△			
		施工	・運搬、打設、締固、養生の状況 ・型枠、支保工取り外し時の強度 ・鉄筋の成績、保管、組立状況 ・鉄筋の被りの状況	1回/1工事	一部 ○	△			
			・骨材の比重および吸水率の測定 ・骨材の粒度測定 ・骨材の単位容積質量の測定 ・セメントの物理的性質の測定 ・セメントの化学的性質の測定 ・骨材の表面水率の測定	試験基準による	○	△			
ガス圧接		施工	・外観試験 ・引張試験 ・超音波探傷検査	試験基準による	○	△			

品質検査基準 (2)

工種	細別	種別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考	
					書類	写真	段階確認	視測		
ガス切断工		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>表面粗さ</li> <li>ノッチ深さ</li> <li>スラグ状況</li> <li>上縁の溶け</li> </ul>	試験基準による	○	△				
塗装工		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>塗装面の乾燥状況</li> <li>ケレン状況</li> <li>塗料の攪拌状況</li> </ul>	1回/1工事		△				
			<ul style="list-style-type: none"> <li>塗り残し、気泡、むら、たれ、はげ目等の欠陥</li> </ul>	全体				○		
アンカー工 (抑止アンカー)		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>モルタルの圧縮強度試験</li> <li>モルタルのフロー値試験</li> <li>適性試験</li> <li>確認試験</li> </ul>	試験基準による	○	△				
補強土壁工		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>土の締固め試験</li> <li>外観検査 (ストリップ、鋼製壁面材、コンクリート製壁面材等)</li> <li>コンクリート製壁面材のコンクリート強度試験</li> </ul>	試験基準による	○	△	○			
			施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場密度の測定</li> </ul>	試験基準による	○	△			
				<ul style="list-style-type: none"> <li>ストリップの施工状況</li> </ul>	状況写真		△			
吹付工 現場吹付法砕工		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>アルカリ骨材反応対策</li> </ul>	試験基準による	○	△				
			プラント	<ul style="list-style-type: none"> <li>細骨材の表面水率試験</li> <li>粗骨材の表面水率試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>塩化物総量規制</li> <li>スランプ試験</li> <li>コンクリートの圧縮強度試験</li> <li>空気量測定</li> </ul>	試験基準による	○	△				
			<ul style="list-style-type: none"> <li>施工基面の平坦性</li> <li>吹付け厚の均一性、施工状況</li> <li>養生状況</li> <li>枠内、層間の空隙、剥離</li> </ul>	全体または状況写真		△				
			<ul style="list-style-type: none"> <li>枠内、層間の空隙、剥離</li> </ul>					○		
下層路盤工		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>修正CBR試験</li> <li>骨材のふるい分け試験</li> <li>高炉スラグの水浸膨脹性試験</li> <li>道路用スラグの呈色判定試験</li> </ul>	試験基準による	○	△				
			施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場密度の測定</li> </ul>	試験基準による	○	△			
路上再生路盤工		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>修正CBR試験</li> </ul>	試験基準による	○	△				
			施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場密度の測定</li> <li>土の一軸圧縮試験</li> <li>CAEの一軸圧縮試験</li> <li>含水比試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			

品質検査基準 (3)

工種	細別	種別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	視測	
アスファルト舗装		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨材のふるい分け試験</li> <li>骨材の密度および吸水率試験</li> <li>骨材中の粘土塊量の試験</li> <li>粗骨材の形状試験</li> <li>フィラーの粒度試験</li> <li>フィラーの水分試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		プラント	<ul style="list-style-type: none"> <li>粒度 (2.36mm フルイ)</li> <li>粒度 (75 μ m フルイ)</li> <li>アスファルト量抽出粒度分析試験</li> <li>温度測定 (アスファルト・骨材・混合物)</li> <li>計量自記記録装置によるアスファルト量、石粉量、骨材粒度</li> <li>配合設計書</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>現場密度の測定</li> <li>温度測定 (初期締固め前)</li> <li>外観検査 (混合物)</li> </ul>	試験基準による	○	△			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>各層の継ぎ目のずらし</li> <li>既設部とのすり付け</li> </ul>	全体 (不可視部分は状況写真)		△		○	
排水性舗装		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨材のふるい分け試験</li> <li>骨材の密度および吸水率試験</li> <li>骨材中の粘土塊量の試験</li> <li>粗骨材の形状試験</li> <li>フィラーの粒度試験</li> <li>フィラーの水分試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		プラント	<ul style="list-style-type: none"> <li>粒度 (2.36mm フルイ)</li> <li>粒度 (75 μ m フルイ)</li> <li>アスファルト量抽出粒度分析試験</li> <li>温度測定 (アスファルト・骨材・混合物)</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>温度測定 (初期締固め前)</li> <li>現場透水試験</li> <li>現場密度の測定</li> <li>外観検査 (混合物)</li> </ul>	試験基準による	○	△			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>各層の継ぎ目のずらし</li> <li>既設部とのすり付け</li> </ul>	全体 (不可視部分は状況写真)		△		○	
グースアスファルト性舗装(1)		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>骨材のふるい分け試験</li> <li>骨材の密度および吸水率試験</li> <li>骨材中の粘土塊量の試験</li> <li>粗骨材の形状試験</li> <li>フィラーの粒度試験</li> <li>フィラーの水分試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		プラント	<ul style="list-style-type: none"> <li>観入試験 40℃</li> <li>リュエル流動性試験240℃</li> <li>ホイールトラッキング試験</li> <li>曲げ試験</li> <li>粒度 (2.36mm フルイ)</li> <li>粒度 (75 μ m フルイ)</li> <li>アスファルト量抽出粒度分析試験</li> <li>温度測定 (アスファルト・骨材・混合物)</li> </ul>	試験基準による	○	△			

品質検査基準 (4)

工種	細別	種別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	視測	
グースアスファルト性舗装(2)		施工	・温度測定(初期締固め前)	試験基準による	○	△			
			・各層の継ぎ目のずらし ・既設部とのすり付け	全体(不可視部分は状況写真)		△		○	
路上表層再生工		材料	・旧アスファルト針入度 ・旧アスファルトの軟化点 ・既設表層混合物の密度試験 ・既設表層混合物の最大比重試験 ・既設表層混合物のアスファルト量抽出粒度分析試験 ・既設表層混合物のふるい分け試験 ・新規アスファルト混合物	試験基準による	○	△			
		施工	・現場密度の測定 ・温度測定 ・かきほぐし深さ	試験基準による	○	△			
プラント再生舗装工		材料	・再生骨材アスファルト抽出後の骨材粒度 ・再生骨材旧アスファルト含有量 ・再生骨材旧アスファルト針入度 ・再生骨材洗い試験で失われる量 ・再生アスファルト混合物	試験基準による	○	△			
		プラント	・粒度(2.36mmフルイ)プラント ・粒度(75μmフルイ) ・再生アスファルト量	試験基準による	○	△			
		施工	・外観検査(混合物) ・温度測定(初期締固め前) ・現場密度の測定	試験基準による	○	△			
転圧コンクリート		材料	・コンシステンシーVC試験 ・マーシャル突き固め試験 ・ランマー突き固め試験 ・コンクリートの曲げ強度試験	試験基準による	○	△			
		施工	・コンシステンシーVC試験 ・マーシャル突き固め試験 ・ランマー突き固め試験 ・コンクリートの曲げ強度試験 ・温度測定(コンクリート) ・現場密度の測定 ・コアによる密度測定	試験基準による	○	△			
			・目地の処理 ・運搬、打設、締固、養生の妥当性	全体(不可視部分は状況写真)		△		○	
捨石工		材料	・岩石の見掛比重材料・岩石の吸水率 ・岩石の圧縮強さ	試験基準による	○	△			
鋼構造物		施工	・溶接作業員の技量確認 ・塗装面の乾燥状況施工 ・ボルトの締付け確認 ・ボルト締付け機等のキャリブレーション	試験基準による		△			

品質検査基準 (5)

工種	細別	種別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考
					書類	写真	段階確認	視測	
橋梁	無収縮モルタル	材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・圧縮強度試験</li> <li>・コンシステンシー試験 (Jロートによる流下値)</li> <li>・ブリージング試験</li> <li>・膨張収縮試験</li> <li>・凝結時間試験方法</li> <li>・付着強度試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		施工	・支承部のチッピング、モルタルの状況	状況写真		△			
ポストンPC桁		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・セメントの物理的性質の測定</li> <li>・セメントの化学的性質の測定</li> </ul>	試験基準による	○	△	○		
		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンクリートのPS導入可能圧縮強度</li> <li>・グラウトのコンシステンシー</li> <li>・グラウトの温度</li> <li>・グラウトのブリージング率</li> <li>・グラウトの膨張率</li> <li>・グラウトの圧縮強度</li> <li>・プレストレス管理</li> </ul>	試験基準による	○	△			
区画線		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塗料等の吐出量試験</li> <li>・施工速度の測定</li> </ul>	試験基準による	○	△			
照明工		材料	・器材試験成績表	器材種別ごと	○				
		施工	・絶縁試験成績表		○				
			・点灯試験			○			
覆工コンクリート 吹付コンクリート (NATM)		材料	・アルカリ骨材反応対策	試験基準による	○	△			
		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・塩化物総量規制</li> <li>・スランプ試験</li> <li>・コンクリートの圧縮強度試験</li> <li>・空気量測定</li> </ul>	試験基準による	○	△			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・打継ぎ部の清掃、湿潤状況</li> <li>・型枠、支保工取り外し時の強度</li> </ul>	書類、状況写真		△			
ロックボルト (NATM)		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モルタルの圧縮強度試験</li> <li>・モルタルのフロー値試験施工</li> <li>・ロックボルトの引抜き試験</li> </ul>	試験基準による	○	△	○		
			・くり粉除去清掃作業状況	状況写真		△			
植栽工		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高木の高さH</li> <li>・高木の幹周C</li> <li>・高木の枝張W</li> <li>・中低木の高さH</li> <li>・中低木の枝張W</li> </ul>	試験基準による	○	△			
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・植栽用客土の粒度特性</li> <li>・植栽用客土のPH測定</li> <li>・泥炭系・木質系土壌改良剤分析試験</li> <li>・良質芝の品質試験</li> <li>・種子の発芽率試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			
		施工	<ul style="list-style-type: none"> <li>・活着管理(根づけ)状況</li> <li>・樹木の損傷に対する保護養生状況</li> <li>・余剰枝の剪定整姿状況</li> </ul>	状況写真		△			
			・余剰枝の剪定整姿状況					○	
整備工遊戯施設 組立設置工建築 施設		材料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・防腐剤の注入量および圧力</li> <li>・鋼材等の品質試験</li> </ul>	試験基準による	○	△			

品質検査基準 (6)

工種	細別	種別	検査内容	検査対象	検査の方法				備考	
					書類	写真	段階確認	観測		
公園施設 仕上げ工		材料	・塗料の試験		○	△				
グラウンド・コート 舗装工	基盤施工	施工	・強度の均一性	試験基準による	○	△				
	中、下層 砕石・砂利	材料	・最大乾燥密度の測定 ・修正CBR試験 ・骨材のふるい分け試験	試験基準による	○	△				
	中、下層	施工	・現場密度の測定	試験基準による	○	△				
	中層、アスコン	施工	・現場密度の測定	試験基準による	○	△				
	表層 (粘性土)	材料	・最大乾燥密度の測定 ・骨材のふるい分け試験土の粒度特性 ・土の含水量の測定 ・土の液性限界試験 ・土の塑性限界試験	試験基準による	○	△				
		施工	・現場密度の測定 ・硬度の測定 ・反発度の測定	試験基準による	○	△				
表層	材料	・表層材の品質試験	試験基準による	○	△					
公園電気設備工		施工	・絶縁抵抗試験 ・接地抵抗試験 ・点灯試験	試験基準による	○	△				
下道管布設工	材料	・使用資器材の品質 「使用材料承諾願」	承諾願確認	○						
	施工	・管内面の変形、破損 ・マンホール連結部の仕上がり ・インパットの仕上がり ・取付管口の仕上がり	1箇所/1工事				○			
水道管布設工	材料	材料・購入材料の品質証明 ・管周囲、埋め戻しの材料	試験基準による 状況写真	○	△					
	施工	・掘削復旧の状況	状況写真		△					
		・掘削復旧の状況	1箇所/1工事					○		
水道推進工	施工	・推進管の変形、破損 ・配水管と推進管の空隙充填状況	状況写真		△					
		・掘削復旧の状況								
		・掘削復旧の状況	1箇所/1工事					○		

1. 本表に無い工種については、品質管理基準、類似工種等を参考として実施すること。
2. 検査対象「測定基準による」とは、仕様書等品質管理基準の測定基準によるものである。
3. 検査の方法「○」は「書類」「写真」「段階確認」については抽出検査とし、「観測」については必須検査項目であり、「△」は書類等のあるものの確認、または、必要に応じて検査を実施するものである。
4. 検査の方法「書類」とは、品質管理表、管理図、試験表等の成果品書類を検査することをいう。
5. 検査の方法「写真」とは、工事写真を検査することをいう。
6. 検査の方法「段階確認」とは、監督職員による段階確認状況を打合せ簿、施工協議簿で確認することをいう。
7. 検査の方法「観測」とは、現地において実測することを基本とし、交通量、水位、その他により観測等の実施が困難な場合は、上記4～7の方法によることができる。
8. 「観測」とないものについても、必要に応じ実施検査を行なうことができる。